

まえがき

はじめまして、西園寺さくら子です。

この本をお買い上げいただいたこと、そして、出会っていただいたことに感謝しています。
ありがとうございます。

突然ですが、西園寺さくら子という名前は、本名ではありません。

この名前ですが、突然やってきました。

ある日、ふと名前を変えようと思いました。

「何にしようかな?」と思ったと同時に「さいおんじさくらこ」と、頭の中で声が聞こえました。

「さいおんじさくらこ?」すぐに数秘を調べると「ええっ! 最高の名前だわ」と頭の中に字も浮かんできました。

「西園寺さくら子、これが私の名前?」と興奮したのか手が震えたのを覚えています。

いつから変えればいいのかわからずにいましたが、その時はやってきました。

夏至前に山形に行つたのですが、夏至の日の朝、温泉に入ろうと籠に着替えを入れて番号を見るとそこだけ数字ではなく「桜」と、表示されていました。

夏至の日から「西園寺さくら子」になりました。

西園寺さくら子になつてすぐに変化が訪れました。

出版のお話をいただいたのです。

ビックリしましたが、20歳の頃に本を出したいと思つていたら、誰にも言つてなかつたのにその年になつて数人に話していたのです。

願いが叶いました。

そう願いは叶うんです。

柵からぼたもちという言葉があります。

お金もなかつた私が、行きたい場所に行き、理想の家を建て、欲しかった物をなぜ手にすることができたのか「あなたは元から運がいいんでしょ？」違います。

幸運になつたのです。

私の経験してきたことを伝える場をいただいたことに心から感謝しています。

この人生で体験したことで、気づいたことがたくさんありました。

そして、その気づいたことを伝えたいと思っていました。

今、ここにいること、あなたが存在していることの素晴らしさ、そして異世界との繋がり。

そしていつの日か、ボランティアみたいなことで世界に行くのだろうと、いつからか忘れてしまったけど以前からずっと思っていました。

何処へ行くのかもわからない、その時がいつなのかもわかりませんでした、その日が近づいてきたことを今、感じています。

自由と豊かさをずっと追い求めていました。

なぜいつも忙しいのか、こんなに朝から晩まで働いているのになぜお金がないのか、そう思っていました。

この地球で生きることの意味を知った時、自由も豊かさもあることを知りました。

そしてそれを伝えていくことが私の役目だと気づきました。

少しでも皆様の心の奥に届くことを願っています。

私がこの人生の中で経験してきたこと、不思議な世界の話など最後まで読んでいただけたら幸いです。